

様式第4号（第5条関係）

平成28年3月31日

古賀市議会議長

議員名 伊東 洋子



平成27年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 平成27年度政務活動費収支報告書

- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

平成27年度政務活動費収支報告書

議員名 伊東 洋子

1 収入

政務活動費 100,000 円

2 支出

項目	金額(円)	支出内訳書の番号
調査研究費	13,940	2
研修費	35,012	1、4、5、6、7、8、9、10、 11
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費	25,787	3、12
事務費	2,665	13
支出合計	77,404	

3 残額 22,596 円

番号	期 間	内 容	経費 (円)	備考
1	5月26日	自治体議員ネット トワーク年会費	3,000	
2	7月14日～15日	大分県豊後高田 市視察	13,940	往復JR運賃、 宿泊費
3	8月11日	機関紙購読料	8,400	社会民主党機 関紙
4	10月17日	議会改革を考え る研修会	3,355	会津若松市議 長を講師に
5	10月31日	市民と議員の条 例づくり交流会 議in九州2015	4,000	参加費
6	11月7日～8日	生活困窮者自立 支援全国交流大 会	12,790	参加費、JR運 賃
7	12月5日	市民フォーラム 「子どもにやさ しいまちづく り」	2,460	参加費、JR運 賃
8	平成28年1月8日	会派合同研修会	2,230	サンピア福岡 会場費分担
9	1月23日～24日	子どもとメディ ア全国フォーラ ム	5,000	参加費
10	1月15日～2月9日	政策推進会議会 派合同研修会	1,177	地図、会場費、 透明フィルム

11	2月2日	福岡県女性議員 ネットワーク研 修会	1,000	参加費
12	平成27年11月7日 ～3月30日	書 籍12冊分	17,387	
13	平成28年3月31日	事 務 費	2,665	ファイル、コピ ー用紙

参考様式

支出内訳書の番号 2	
調査研究報告書	
1 名称	介護予防事業、まちの再生事業視察
2 目的	少子、高齢化が進むなか介護予防に先進的に取り組んでいる豊後高田市の現状を調査、研究する。
3 実施時期	平成27年7月14日～15日
4 実施場所	大分県豊後高田市
5 参加者	伊東洋子、田中英輔、古賀誠視、奴間健司、村松謙二
6 その他	報告書別紙

介護予防事業、昭和のまちづくり視察報告

日時 平成27年7月14日～15日
場所 大分県豊後高田市
目的 介護予防対策と昭和のまちづくりについて豊後高田市の先進的な取り組みを調査研究する。
参加者 伊東洋子、田中英輔、古賀誠視、奴間健司、村松謙二

視察の概要

介護予防事業について

第4期計画 (2009年～2011年)に介護給付費が増え赤字運営になる。
第5期計画 (2012年～2014年)では、保険料の値上げを行っている。
介護給付費の増加の原因分析の結果、介護予防に課題があると判明
市長の指示で埼玉県和光市を視察し取り組みを学ぶ。
地域ケア会議などを実践
第6期計画 介護保険料を140円値下げ
2012年からの取組
要介護4,5以外の在宅高齢者7400人を対象に記名式の実態調査を実施し、地域ごとにマップを作り必要な支援の把握をしている。
介護予防が必要な2000人を対象に保健師9人が3年かけて訪問する。
2015年からの取組
「元気アップ教室」「県下初の物忘れ相談支援チーム」など介護予防の取組に積極的に推進
要介護認定率 2012年末20.5%から2014年末には、16.9%へ

『昭和の町の取組について』

人口減少や郊外の大型店の進出などもあり商店街の空洞化が進んだ。商工会議所、まちづくり会社、商店主、行政が商業と観光の一体的振興に取り組んだ。

4つの再生 ①建築再生 ②歴史再生 ③商品再生 ④商人再生の考えで昭和30年代の古き良き時代をテーマに既存の建物を活用し、昭和の街並を再現した。観光客は、2011年には40万人を超し、2014年度は34万人でした。ただ、若干観光客の減少傾向も見られるので、次の取組を模索しているとのことでした。

『感想』

以上2点、豊後高田市の取組は、古賀市に於いても重点を置いて取り組んでいることから、高齢者の記名式実態調査や保健師の配置状況また、古賀駅前の商店街もレトロな懐かしい雰囲気を活かしつつ、人の集まる商店街に再生出来るのでは？と大変参考になりました。

視察依頼文書（政務活動）

2015年6月30日

奴間健司

以下の依頼文書を、古賀市議会議会事務局から大分県豊後高田市議会議会事務局に送付していただきますよう、お願いいたします。

1 視察テーマ 「介護予防対策に関する視察」

2 質問項目

- (1) 第6期高齢者福祉・介護保険事業計画の概要について
- (2) 介護予防の取り組みの現状、目標ならびに体制について
- (3) 介護保険料を値下げした背景、要因ならびに影響について
- (4) 2025年問題への全市的な対応策について
- (5) その他

まちおこしや定住化対策等についても、資料や現地見学をお願いできれば幸いです。

3 視察先 大分県豊後高田市・保険年金課

(担当者：課長 飯沼憲一氏) (既に相談しています)

4 視察日程 2015年7月15日(水) 午前9時30分～午前11時30分

7月14日に前泊

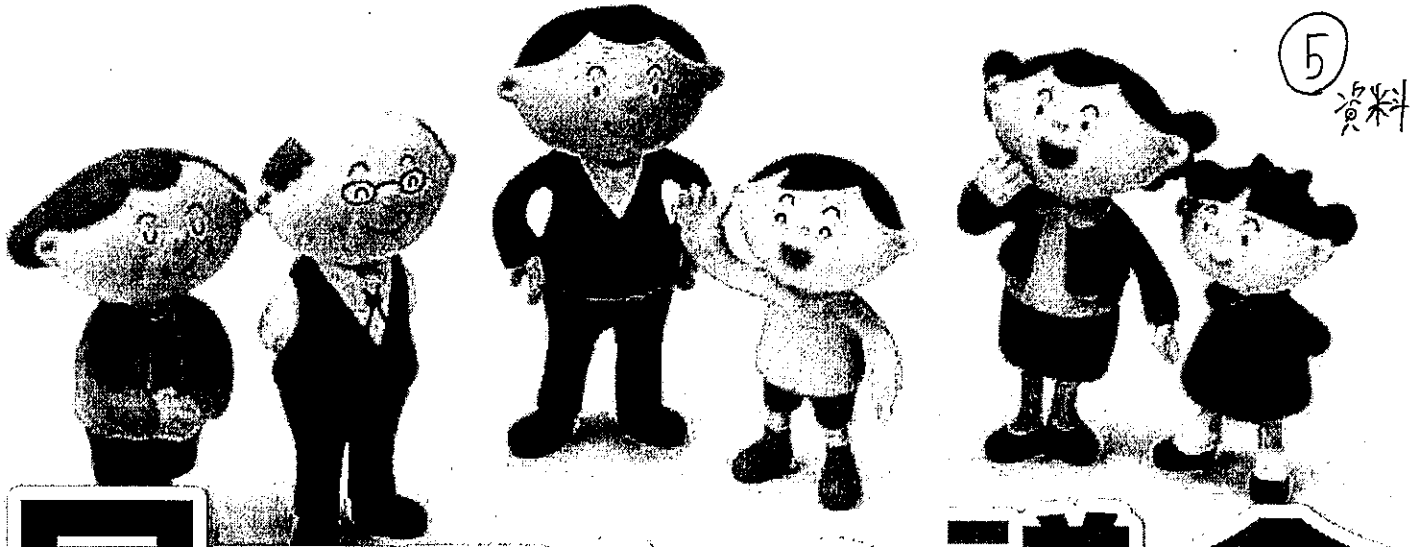
7月15日の午後帰福

5 参加者 奴間健司(前議長)、田中英輔(前副議長)、村松謙二、他数名

6 視察依頼文書送付先 豊後高田市議会事務局

市民と議員と議会のもやいなおし

※「もやいなおし」=関係性の再構築



見てるか? 議会

第一回2010年「見える化・議会」、第二回2012年「見えたか・議会」に引き続き第三回は「見てるか?議会」をテーマに、自治体議会の今を見つめ「これから」を考えます!!



開催日時 2015年10月31日(土) 13:00~18:30(受付開始12:30~)
交流会 19:00~20:30

開催場所 さざんぴあ博多 (博多南地域交流センター) 福岡市博多区南本町2-3-1(西鉄雑餉隈駅より徒歩2分)
Tel. 092-502-8570

参加費 [議員] 4,000円 [市民] 1,000円 [学生] 無料
※終了後(19:00~)の交流会参加者は別途、参加費4,000円(定員に達し次第締め切り)

主催
後援

市民と議員の条例づくり交流会議 in 九州2015 実行委員会
【運営委員代表】廣瀬克哉(自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表)
【地元運営委員代表】神吉信之(ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州代表)
九州市議会議長会/福岡県市議会議長会/福岡県町村議会議長会/ローカル・マニフェスト推進ネットワーク
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟/ローカル・マニフェスト推進首長連盟/福岡県地方自治研究所

参加
申込窓口

市民と議員の条例づくり交流会議事務局 〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7 一番町村上ビル6F
Tel.03-3234-3808 Fax.03-3263-9463 E-mail: jourei@jourei.jp
インターネットでのお申込みも可能です <http://kokucheese.com/event/index/307112/>

一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク

第2回生活困窮者自立支援全国研究交流大会ご案内

■スケジュールと会場

第1日目 11月7日(土)全体会 8号館

- 12:00～12:30 開会 (3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 12:30～13:20 基調鼎談「困窮者支援で地域を創る！自立支援法と地方創生」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 13:20～13:50 政策担当者が語る「施行半年を迎えた新制度 その現状と課題」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 13:50～14:00 「生活困窮者自立支援全国ネットワークの活動と今後の展開」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 14:00～14:20 休憩
- 14:20～15:40 「生活困窮者自立支援法で自治体はこう変わる」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 15:40～16:00 休憩
- 16:00～16:50 「政治の力で元気な地域を 政治家が語る生活困窮者自立支援」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)
- 16:50～18:00 徹底討論「孤立させない支援を考える」
(3階 A会場 831教室、B会場 823教室)

第1日目 11月7日(土)大懇親会 中央図書館

- 18:30～20:00 大懇親会 (中央図書館1階 陽だまり)

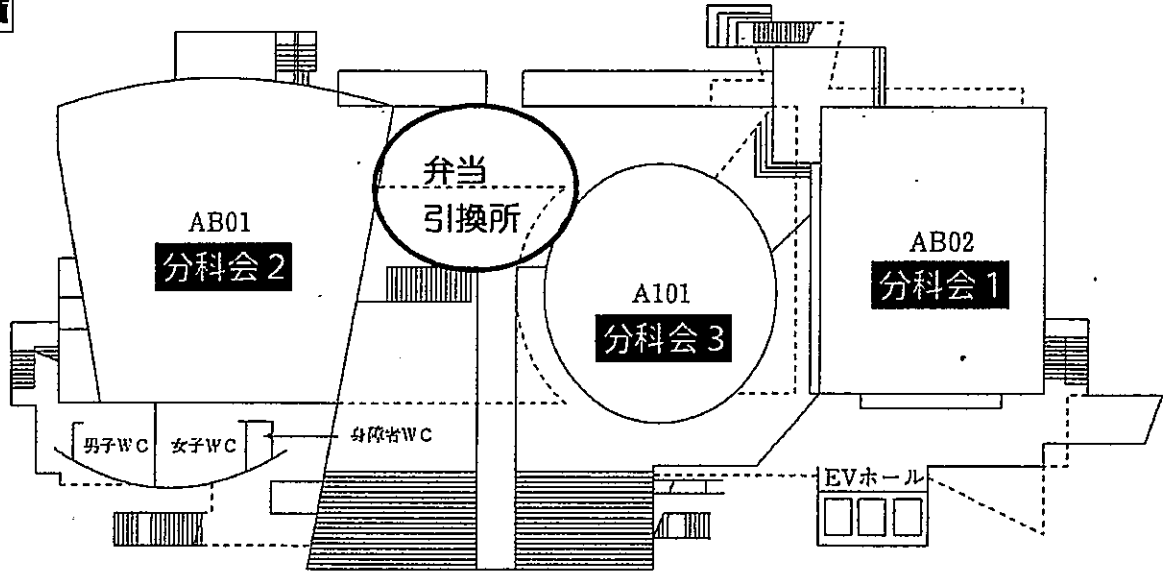
第2日目 11月8日(日) A棟(分科会終了後移動あり)

09:30～11:20 AMセッション

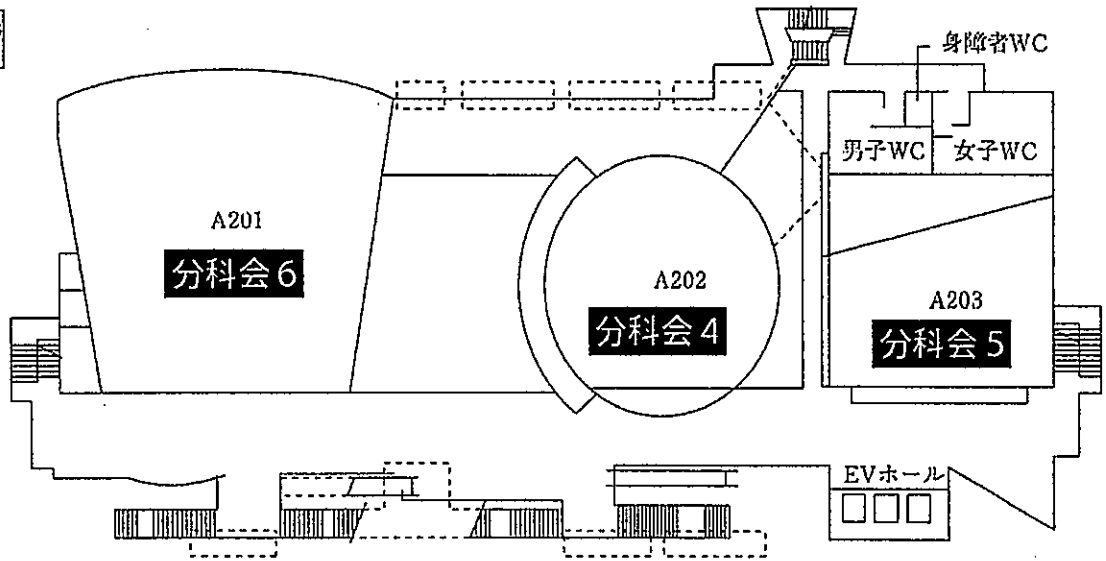
- 分科会 1 「再入門！生活困窮者自立支援法」 (1階 AB02教室)
- 分科会 2 「自立相談支援どう受け止めるか、いかにつなぐか？」 (1階 AB01教室)
- 分科会 3 「生産現場を変える就労支援 就労準備支援」 (1階 A101教室)
- 分科会 4 「中間的就労とは何か？就労訓練(中間的就労)」 (2階 A202教室)
- 分科会 5 「家計相談が取り持つ就労と自立 家計相談支援」 (2階 A203教室)
- 分科会 6 「貧困の連鎖を止める 子ども・若者支援」 (2階 A201教室)
- 分科会 7 「生活の基盤をどう再生するか？ 一時生活支援」 (4階 A402教室)
- 分科会 8 「困窮者支援で自治体が変わる 自治体／しくみづくり」 (4階 A401教室)
- 分科会 9 「施行半年—実践報告と事例検討」 (4階 A403教室)
- 11:20～12:10 昼食(弁当引き取り裏面参照)
- 12:10～13:30 分科会PMセッション
- 13:30～13:50 休憩
- 13:50～14:50 「まとめセッション」(当日分科会会場でご案内します。)
- 14:50～15:00 「閉会」

2日目分科会教室

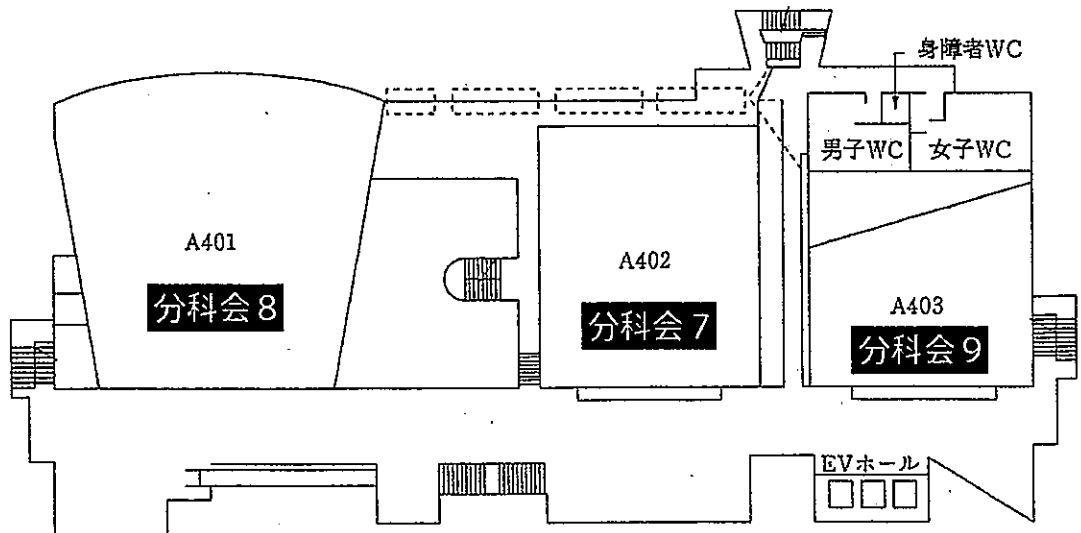
A棟1階



A棟2階



A棟4階



当日資料

⑦
資料

第14回市民フォーラム「子どもにやさしいまちづくり」

～ 子どもの権利でつながる 学校・地域・家庭 ～



とき

2015年12月5日(土)～12月6日(日)

13:00～16:00

10:00～16:00

ところ

福岡市市民福祉プラザ ふくふくホール・研修室

福岡市中央区荒戸3-3-39

主催：子どもにやさしいまちづくりネットワーク
特定非営利活動法人 子どもNPOセンター福岡

協力：福岡市医師会・福岡県弁護士会パートナーシップ協議会、福岡市里親会
福岡市乳児院児童養護施設協議会、ファミリーシップふくおか

後援：福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

フォーラムの参加について

STEP1 申し込み

専用用紙による申し込み
 「参加申込票」に記入の上、事務局までFAX送付してください。
 ホームページからの申し込み
 子どもメディアホームページ
<http://kmedia.main.jp>
 フォーラムページ内の「参加お申込みフォーム」からお申し込みください。
 お電話による受付は、いたしません。

STEP2 申し込み

申込送付確認のメールもしくはFAXが届きましたら
 お近くの郵便局又は銀行より参加費をお振り込みください。
 銀行振込 福岡銀行 ゆきき通り支店 普通 995911
 特定非営利活動法人子どもメディア
 代表理事 清川輝彦
 ※忘れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

STEP3 申し込み

入金確認後、事務局より「参加受付票」をお送りいたします。
 (1月初旬発送予定) 入金後のキャンセルは受付けません。
 当日は、参加受付票を必ずお持ちください。資料との交換となります。

STEP4 申し込み

当日は「参加受付票」が必要になります。
 受付票を必ず持参の上、会場へお越しください。

参加申込票

第8回子どもメディア全国フォーラム
ネットが人類にもたらしたもの
 ～子どもの育つ権利・学ぶ権利を考える～

締め切り
 2016年1月10日(日)

お問い合わせは
 フォーラム
 専用メール
forum-8@kmedia.main.jp
 定員になり次第、締め切ります。

名前	伊東 洋子
フリガナ	イトウ ヨウコ
住所	〒811-3119 福岡県古賀市今庄1丁目12-21
tel.	092-943-7246
e-mail.	hana2000-chanta@docomd.ne.jp
fax.	092-943-7195

23日(土)	池上氏基調講演・トークセッション (13:00~17:15)	定員800名	参加する	3,000円
	懇親会(19:00~21:00) アークホテルロイヤル福岡天神 ※池上氏は参加されません		不参加する	5,000円
24日(日)	リレートーク(9:30~12:00)	定員800名	参加する	2,000円
	分科会(13:00~15:30)	定員 各分科会80名	参加する	
	分科会希望(希望分科会)	分科会希望(希望分科会)	希望(A) 分科会(B)	
	参加費合計	5,000円		

※定員になり次第、締め切らせていただきます。
 ※分科会の希望に沿えない場合は、ご連絡いたします。



NPO法人 子どもメディア
<http://kmedia.main.jp>
 TEL 092-724-6323
 〒810-0042 福岡市中央区赤坂 1-2-7-703
 e-mail: k-media@dolphin.ocn.ne.jp

Q NPO法人 子どもメディア
 テレビ・ビデオ・ゲーム・ケータイ・パソコンなど、激変するメディア環境のなか、子どもたちが情報の洪水に流されることがなく、主体的に向き合う力を育てていくことを目指して、子どもメディアに関する実証調査・研究「インターネット・メディア・リテラシー教育」の調査、普及啓発プロジェクトを推進してまいります。子どもメディアの発展、普及を子どもたちの創作など、さまざまな取組を通じてまいります。

第8回子どもメディア全国フォーラム

ネットが人類にもたらしたもの

～子どもの育つ権利・学ぶ権利を考える～

基調講演 池上彰！ ネット社会を斬る！



9月

2016年(平成28年)

1月23日(土)

12:30開場

13:00~17:15

24日(日)

9:15開場

9:30~15:30

会場

福岡市立西市民センター

福岡市西区内浜1丁目4-39

TEL 092-891-7021



主催 NPO法人 子どもメディア

共催 公益社団法人 日本小児科医会 福岡市教育委員会

後援 福岡県 福岡市

朝日新聞社 西日本新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 NHK福岡放送局 福岡県PTA連合会、福岡市PTA協議会、北九州市PTA協議会、福岡県公立高等学校PTA連合会、福岡県私立学校協会

開催背景と目的

スマホやゲーム機などの電子メディアが子どもや若者、子育て中の若い親などに広がる中で、子どもの育ちにこれまでになかった異変が現れています。また、子どもの学習や学校教育への深刻な影響が指摘されています。

乳幼児を対象にしたスマホアプリやタブレットを使っての子育て、親自身がネットで夢中で子どもと向き合っている状況が広がっている中で、乳幼児の心身の発達や親子の感情形成に重大な歪みや遅れが懸念されているのです。

一方、中高生の間では、ネットトラブルや犯罪に巻き込まれたり、長時間の使用で依存状態に陥ったり、生活リズムを大きく乱して不登校や引きこもりにつながったり、と様々な問題が全国的に多発しています。文部科学省や脳科学者の調査で子どもの学習面への負の影響も明確になりました。

こうした状況は、私たちに改めて次のような問いかけをしなければならないように思えます。

『ネットは、人類にとりわけ子ども、若者に何をもたらしたのか？』

私たちが子どもとメディアの問題に取り組み始める15年、この間、メディア機器は多様化、高機能化し、人々の暮らしの中でメディア接触の為に買やすお金と時間は急激に肥大化してきました。

今、子どもの最善の利益を守るためには、いわば「現代文明の副作用」ともいえるこうした状況を多角的に捉え、冷静に分析することで問題の本質を捉え抜く有効な対策を打ち出す必要があります。

本フォーラムが、そうした「賢い対応」を考える契機となることを願っています。

NPO 法人子どもとメディア代表理事 清川 輝基

23日(土) 福岡市立西市民センター

開会式・挨拶

13:00~13:15

調査報告

13:15~14:00

福岡市教育委員会生涯学習課・NPO子どもとメディア共働「子どもとメディアのよい関係づくり」事業
平成27年度「高校生のメディアに関する意識と生活アンケート」調査報告

西園 佳澄 (福岡市教育委員会生涯学習課長)

乳幼児メディア接触調査：結果概要 (福岡市・北九州市・福津市・古賀市)

佐藤 和夫 (九州医療センター小児科 医師・NPO子どもとメディア代表理事)

基調講演

14:00~15:00

池上彰！ネット社会を斬る！

池上 彰 (国立大学法人 東京工業大学 リベラルアーツセンター教授)

東西冷戦によって生まれ、冷戦が終わって一般に公開されたインターネット。誰もが参加できるが故に、無限の可能性を秘め、世界に拡大した。

しかし、その一方で、サイバー攻撃や犯罪など深刻な副作用も報告されている。このネット社会を、現代史の中でどう位置付けられるのか。そして、私たちは、ネット社会にどう向き合えばいいのか。参加者と共に考える。

トークセッション

15:00~17:15

ネットが人類にもたらしたもの ~子どもの育つ権利・学ぶ権利を考える~

池上 彰 (東京工業大学 リベラルアーツセンター教授)

村田 育也 (福岡教育大学教授)

内海 裕美 (日本小児科医会子どもとメディア委員会担当常任理事)

清川 輝基 (NPO子どもとメディア代表理事)

池上彰氏の講演を受けて、ネット社会において子どもが育つ権利や学ぶ権利が脅かされている実相を具体的に明らかにし、大人社会がどう向き合えばいいのかを語り合う。

懇親会

19:00~21:00

事前申込みが必要です。(※池上彰氏は、参加されません)

24日(日) 福岡市立西市民センター

リレートーク

9:30~12:00

つながれ！全国に広がる「子どもとメディア」の仲間たち

進行役 古野 隆一 (NPO子どもとメディア代表理事) 登壇者 全国の仲間たち

あらゆる年代の子どもの成長・発達に電子メディアが強く影響を与え、未来に暗い影を落としています。このことに気づき、身近な場で活動を続けている方々~「子どもとメディア」の仲間たち~が全国にいます。それぞれの実践と想いを語り合い、それぞれの活動が繋がっていき、より暗く濃くなっていく影に立ち向かう力が生まれます。

昼食休憩

12:00~13:00

分科会

13:00~15:30

A

スマホが時代の乳幼児の発達をどう考える

座長 佐藤 和夫 (九州医療センター小児科 医師・NPO子どもとメディア代表理事)

パネラー 内海 裕美 (日本小児科医会 子どもとメディア委員会担当常任理事)

佐伯 美保 (ひくわ子どもセンターコーディネーター/代表理事)

松津 正行 (福岡大学大学院 教授・NPO子どもとメディア代表理事)

原 潤一郎 (熊本大学大学院 教授・NPO子どもとメディア代表理事)

この分科会では、まず、お母さん方の声や乳幼児アンケート調査の結果から「スマホと子育ての現状」を改めて確認しましょう。

そして「そもそも乳幼児の心身の発達にとってなにが大切なのか」という視点をきちんと踏まえた上で「スマホや電子メディアに頼らない子育て」の具体的な取り組みを、多方面から話し合いたいと思います。

B

小児科のメディア活用事例へのアプローチ

座長 山田 真理子 (NPO子どもとメディア代表理事)

パネラー 吉柳 佳代子 (九州大学 小児科 講師)

黒田 可奈子 (NPO子どもとメディア代表理事)

子どもたちのメディア依存状態はどんどん低年齢化し、小学生は、まだ自分の気持ちを表現したりコミュニケーションを取ったりする言葉の獲得が不十分なままメディアの奔流に巻き込まれ、構っている。

私たちの活動から、深淵を使ったアプローチ「シアタープロジェクト」と小学生への啓発講演から見える小学生の実態を紹介し、一緒に対策を探りたいと思います。

C

子どもの身体の発達を促すメディア活用

座長 清川 輝基 (NPO子どもとメディア代表理事)

パネラー 帖佐 悦夫 (福岡大学医学部 教授)

伊藤 三千代 (福岡大学 教授)

辻 広明 (ワレライホウ クロスフィット 代表)

メディア活けの子育て、ゲームやスマホに大量の時間を費やす生活で子ども自身の身体発達には大きな歪みや遅れが懸念されている。

子どものロコモティブシンドローム(運動器障害)に警鐘を鳴らす宮崎大学医学部教授・帖佐悦夫氏(整形外科)の調査報告を交えて、ネット社会の子どもの育ちを考える。

D

現実に起きているネットトラブルにどう対応するか

進行役 NPO 子どもとメディア テクニカルサポート班

強大過ぎるスマホ・ネットの力は、子どもたちを容赦なくトラブルに巻き込んでいます。

現実にはトラブルに巻き込まれたとき、学校はどのように対応すれば子どもたちを救えるのか。

発生頻度の高いトラブル事例を題材に、タブレット実習を含む実践的なワークショップ形式の講習会モデル(福岡県ネットハローワーク講習会事業として2014年度、2015年度実施)を示します。

2015年度 第3回研修会のご案内

⑪ 資料

福岡県女性議員ネットワーク
2015年度会長 山本 真理

12月議会もはじまり忙しい日々だと思いますが、いかがお過ごしでしょうか？
さて、第3回研修会を下記のとおり計画致しました。みなさんのご参加、お待ちしております。
このご案内は会員外の議員の皆様にもお送りしております。1講演、千円で参加いただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

日時：2016年 2月 2日(火) 10時30分～15時30分まで
場所：福岡県福岡県議棟 2階会議室

講座1. ☆講演 10:30～12:30

「世界の子どもの飢餓、日本の貧困をなくすためにできること。
食品ロスをなくすためにできること」

講師：フードバンク北九州 ライフアゲイン

原田 昌樹 氏

*昼食・休憩

講座2. ☆講演 13:30～15:30

「生活困窮者自立支援について」

講師：NPO法人 抱樸

奥田 知志 氏

出欠及び昼食の有無を下記返信用紙により、FAXまたは直接手渡し等で、担当役員までお知らせください。(1月17日必着でお願いします)

※今年度会費未納の方は、研修会当日受付けで納入いただきますようお願いいたします。

女性議員ネット担当役員名：内場 恭子

FAX番号：092-946-3337

電話番号：同上

第2回女性議員ネットワーク研修会 返信用

※下記に記入して、そのままご返信ください

市町村名 ()

お名前 ()

○ 第2回研修会に、 (1. 出席する 2. 出席できない)

弁当は、(1. 必要 2. 不要) *弁当(500円)当日徴収

※ いずれかに○をお願いします。

※ お弁当とお茶をセットで販売しておりましたが、環境の視点からお茶はそれぞれ持参していただきますようご協力お願い致します。

子どもの貧困と フードバンク活動



特定非営利活動法人
フードバンク北九州ライフアゲイン
理事長 原田昌樹
はだまき

世界の国々の自給率(カロリーベース、平成21年)

世界の国々の供給熱量総合食料自給率比較(カロリーベース、平成1年、ただし日本は平成24年度)



(資料) 農林水産省「食料供給率」FAO「Food Balance Sheets」等を基に農林水産省で計算した。(カロリー当量は含まない)
ただし、スイスについてはスイス農産庁「農業年次報告書」、韓国については韓国農林畜産研究院「食糧情報」による
(注1) 農産物：平成21年(ただし、日本は平成24年度)
(注2) カロリーベースの食料自給率は、食料品価格の異なる国々を比較する際、輸入品を考慮している。

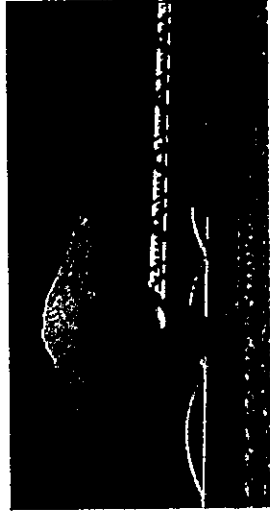
飢餓が原因で命を落とす世界の子どもたちは、
5秒に……1人、
1分間に……約12人、
1日……19,000人、
1年……690万人



国際飢餓連盟資料

日本が一年間に廃棄している食糧

1788万トン



農林水産省

日本の食品ロス500~800万トン
年間コメ収穫量に匹敵

食品ロスの内訳

500~800万トン

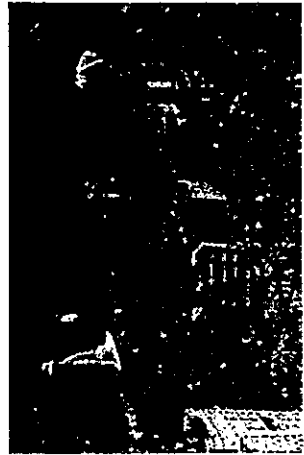
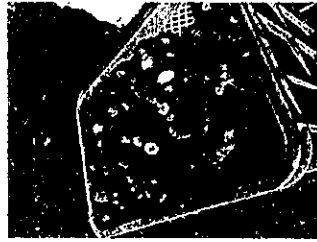
家庭 200~400万t
企業 300~400万t

【社会環境を整える必要①】

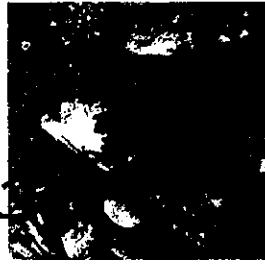
◇ 団らん食と栄養改善 ◇
 栄養士や農家

そして地域との連携

市内近郊の農家さまとの連携

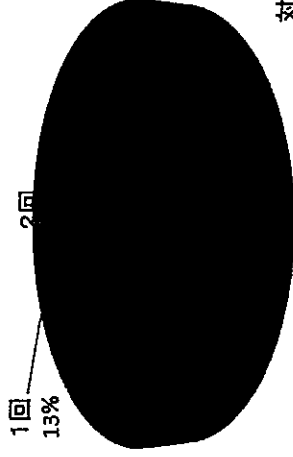


子どもたちに新鮮な野菜をとどけた



個人毎の1日の食事バランス
 主食・主菜・副菜がそろった食事数

1日の中で主食・主菜・副菜がそろった食事数は、0回が86%と多く、栄養上望ましいとされる1日2回以上の人は1%とほとんどいない。



対象数=70

(貧困に陥っている子ども達の栄養バランスが崩れている実態)

「子ども食堂」で
 ワイワイがやがやみんなでごはん

子ども食堂
 区民ひろば
 上池袋
 豊島区 上池袋3-9-5

3月19日(木)
 21:30～22:00

おかし
 おかず
 おかず
 おかず

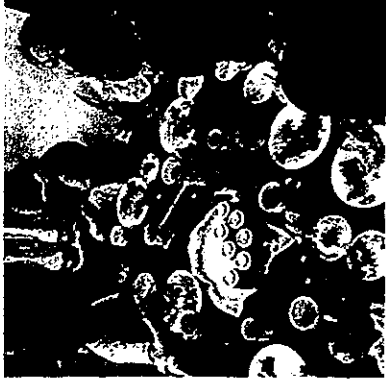
おかし
 おかず
 おかず
 おかず

おかし
 おかず
 おかず
 おかず

おかし
 おかず
 おかず
 おかず

◇ 食の専門家との連携 ◇
 栄養バランス
 子どもでも作れる簡単レシピ
 おなかいっぱい食べられる

北九州市が「子ども食堂」
 自治体初、新年度開設へ



食品ロス広報活動の推進①

共同イベント企画

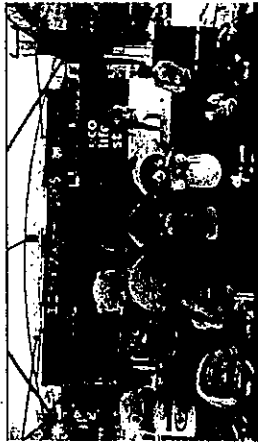
第1回目

5/30ごみゼロの日に合わせて、備前公園にて学生主体の「もったいない食べちゃいGO」のイベント開催。フードドライブとサイクリングイベントを実施。



第2回目

10/10～11北九州市役所後にてエコライフステージが開催され、学生プロジェクトにより「ゆるキャラ」によるダンスを披露。ステージとテントで食品ロス削減をアピール。



食品ロス広報活動の推進②

街頭での共同広報活動

毎月1回

その1
イオンの黄色いレシートキャンペーンでの街頭広報活動
(毎月1回イオンの店頭で広報)



その2

黒崎駅前での街頭募金と食品ロス削減シンポジウムの広報活動

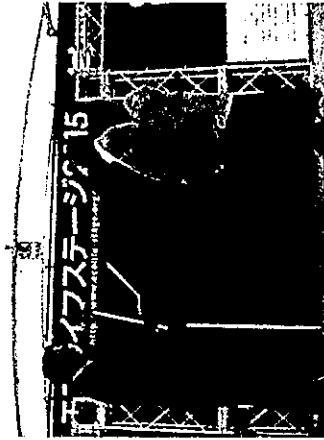


H27年度の受賞関係

3R活動推進賞受賞

3R活動推進賞とは、北九州市内で積極的に3R活動に取り組んでいる個人・団体・事業者・学校などを北九州市が毎年表彰するもの。

3R活動のうち、廃棄物の発生抑制 (Reduce) に貢献している点が高く評価された。

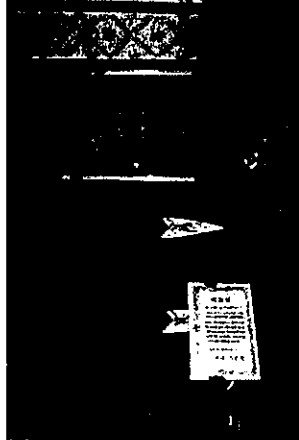


ふるさと共助社会づくり表彰

(県知事賞)

ふるさと共助社会づくり表彰とは、NPO法人やボランティア団体と企業、行政その他団体が地域の課題を解決するために共同の取り組みを表彰するもの。

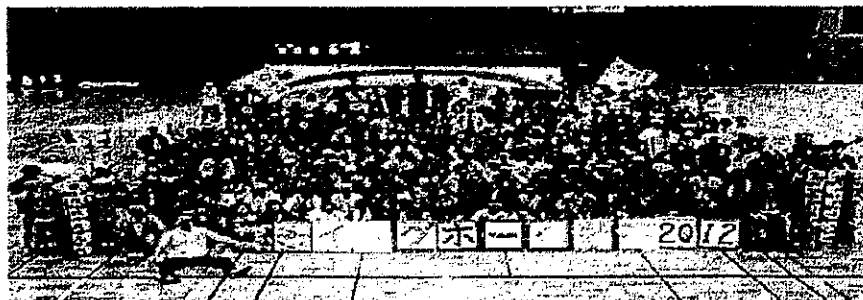
フードバンク北九州ライフアゲインと北九州市立大学が連携して「食品ロス削減」に取り組んだことを評価された。



【次年度に向けて強化していく事業】

生活に困窮している子どもたちを
食の面から支援する事業

生活困窮者自立支援について



奥田知志

NPO法人抱樸 理事長

ホームレス支援全国ネットワーク理事長

生活困窮者自立支援全国ネットワーク 共同代表

1

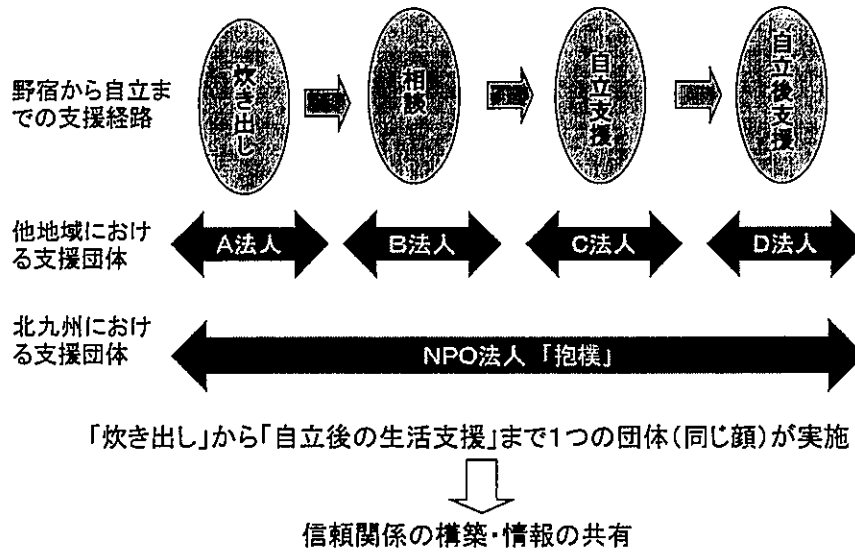
新学期が来るのが怖い

なぜ、子どもたちは
助けてと言えないのか？
生活困窮者支援の目的
「助けて」と言える

社会の創造

2

トータルサポート 「出会い」から「看取り」まで



団体名の変遷

1988年～北九州越冬実行委員会

2000年～NPO法人

北九州ホームレス支援機構

2014年～NPO法人抱樸

基本理念

抱樸とは？

ほうぼく

セーフティネット

C | コミュニティ
S | ソーシャル
W | ワーカーの
現場

12

マンガ
ポリン
原作・文
豊中市社会福祉協議会



セーフティネット

Safety Net

ホームレスとカレーライス

コミュニティ
ソーシャル
ワーカーの
現場

原作・文
豊中市社会福祉協議会



セーフティネット

Safety Net

コミュニティ
ソーシャル
ワーカーの
現場

豊中びーのびーのプロジェクト

マンガ ポリン・くるねこ

原作・文

豊中市社会福祉協議会

SOSが出せない





生活困窮者への 伴走型支援

12

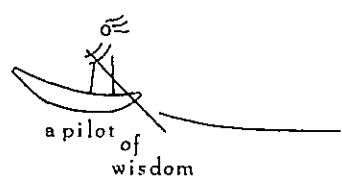
経済的困窮と社会的孤立に対応する
トータルサポート

奥田知志+稲月 正+垣田裕介+堤 圭史郎

「助けて」と言える国へ

——人と社会をつなぐ

奥田知志
Okuda Tomoshi
茂木健一郎
Mogi Ken-ichiro



集英社新書
0703
B

子どもと情報メディア

子どもの健やかな成長のための
情報メディア論

村田 育也 著



現代図書



子どもたちのために今なすべきこと

「メディア漬け」で 壊れる 子どもたち

清川 輝基・内海 裕美 共著



少年写真新聞社

チェルノブイリの祈り

未来の物語

スベイトラーナ・
アレクシエービッチ
松本妙子 [訳]

チェルノブイリの祈り

未来の物語

スベイトラーナ・アレクシエービッチ
松本妙子 訳

9784006032258

1920136010409

ISBN978-4-00-603225-8

C0136 ¥1040E

定価 (本体1040円+税)



一九八六年の巨大原発事故に遭遇した人々の悲しみと衝撃とは何か。本書は普通の人々が黙ってきたことを、被災地での丹念な取材で聞き取る珠玉のドキュメント。汚染地に留まり続ける老婆。酒の力を借りて事故処理作業に従事する男。戦火の故郷を離れて汚染地で暮らす若者。四半世紀後の福島原発事故の渦中に、チェルノブイリの真実が蘇る。
(解説) 広河隆二

岩波書店

岩波現代文庫

議会改革白書

2015年版

課題と方法が見えてきた！

検証して活かす 議会基本条例／広がる 議員立法の実践

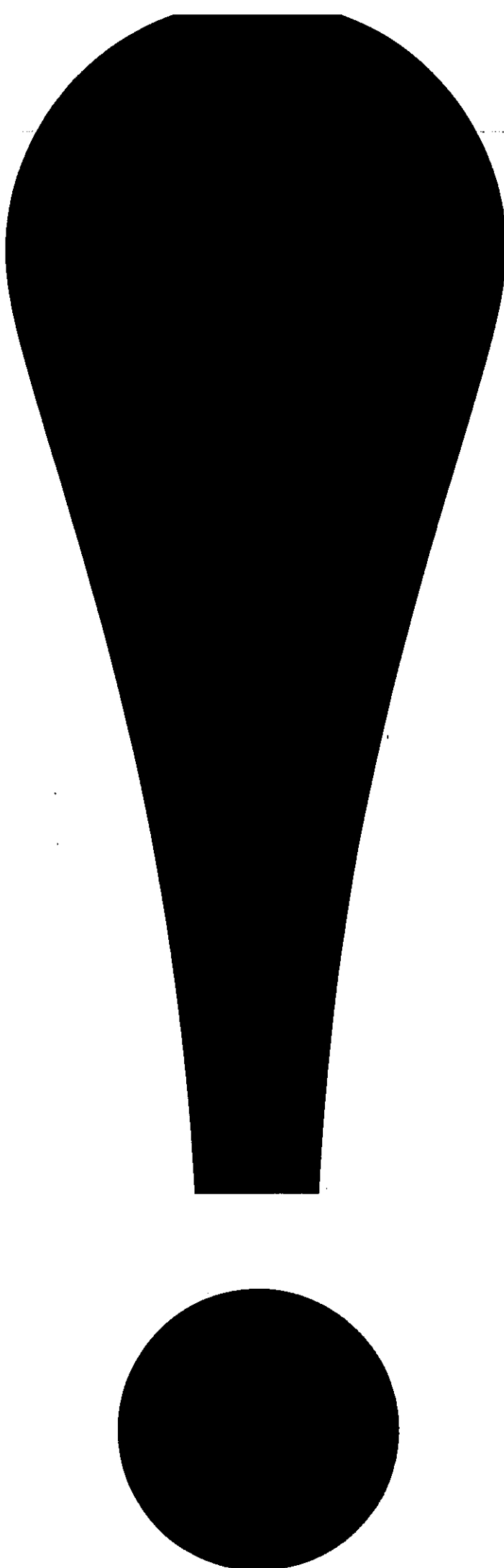
議会改革メニューを使いこなす(議員間討議／議会報告会／計画の議決事件化)

自治体計画と議決責任 議会改革の今を読み解く(議会報告会見聞録／モニター・サポーター／議会基本条例と規則整備)

全国自治体議会運営実態調査(2015) 議会基本条例条文分析と傾向 ほか

廣瀬克哉・自治体議会改革フォーラム編

12



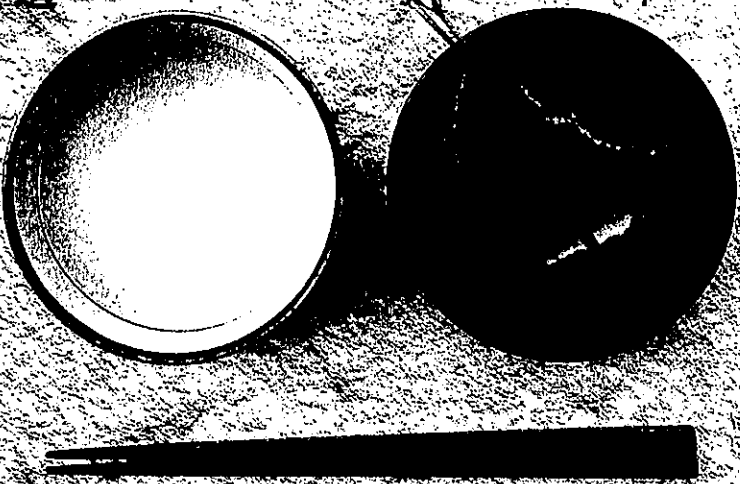
深刻化する子どもの貧困

子ども食堂を作ろう！

子どもの貧困その構造

各地に広がる子ども食堂のレポート

子ども食堂を始める「10のヒント」



ストップ！戦争への道

政権交代で安保法廃止へ

市民の力で右傾化を止める

「みんなの学校」が 教えてくれたこと

学び合いと育ち合いを見届けた3290日

大阪市立大空小学校 初代校長

木村泰子 著



大ヒットドキュメンタリー映画「みんなの学校」 奇跡の小学校の原点とは

主体的に学ぶとは
これぞ「みんなの学校」の
真実



①

領 収 証

2015年5月28日

伊東 洋子 様

¥ 3,000-

但 自治体議員立憲ネットワーク会費として 正に領収いたしました

自治体議員立憲ネットワーク

〒102-0072 東京都千代田区千代田 8-9

ニューシティビル 401

TEL:03-6661-8309/FAX:03-6661-8325

会計担当: [Redacted]

2015. 7/14 ~ 15

大分県豊後高田市

2

領 収 証

№ 078723

伊東 洋子 様

2015 年 7 月 13 日

金額				9	1	3	9	4	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

収 入
印 紙

但し 研修旅費
上記の金額正に領収致しました

請求 No.	19880
内訳	現金
	小切手
	振込
	相殺



JOY TRAVEL

ジョイトラベル 有限
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366



係 印

コースNo.
作成日:2016.07.08

御旅行行程表

福岡県博多市博多駅前3丁目 第2棟-380号
ジョイトラベル株式会社 総合旅行センター
 〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号
 TEL: 092-943-1355 FAX: 092-943-1366
 責任者: [REDACTED]
 担当者: [REDACTED]

奴間 健司 様

豊後高田

2015年7月14日(火)~07月15日(水) 1泊2日
 大人 5名 小人 0名 合計 5名

1	<p>7/14 (火)</p> <p>(出発) 博多 15:19</p> <p>JR特急ソニック35</p> <p>宇佐 16:57 17:00</p> <p>(宿泊) ホテル清照 17:10</p> <p>【宿泊】 ホテル清照 TEL:0978-24-1611</p>	
2	<p>7/15 (水)</p> <p>(出発) ホテル清照 16:20</p> <p>宇佐 16:30 16:49</p> <p>JR特急ソニック46</p> <p>博多 18:29</p>	

バス 車 JR 私鉄 飛行機 船 徒歩



3

社 会 新 報

No. _____ 領 収 証

伊 東 様

ご購入ありがとうございます

¥ 8,400-

社 会 新 報	2015/2016 6- / 5月分	¥ 8,400
月刊社会民主	月分	¥
	月分	¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局 2015 年 8 月 11 日

分局名

田中英輔

会計報告

2015年10月19日

奴間健司

<支出>

①講師謝礼 30,000円（領収書コピー）

②会場費 1,200円（領収書コピー）

③印刷費 3,000円（領収書コピー）

計 34,200円

<収入>

④資料代 4,000円（当日、市外の議員からの収入）

<差し引き>

⑤ 30,200円

<分担金>

⑤を9人の議員で分担し、一人3,355円となります。

9人は、姉川さつき、井之上豊、清原哲史、田中英輔、古賀誠視、伊東洋子、村松謙二、内場恭子、奴間健司です。

領 収 証

議会改革を考える研修会

古賀市議会議員有志による実行委員会 様

金 30,000円

但し 講師謝礼として

2015年10月17日

会津若松市東千石1-5-2
黒章 三郎

領 収 証

議会改革を考える研修会

古賀市議会議員有志による実行委員会 様

金 3,000円

但し 資料の印刷代として

50部×3円/ページ×20ページ (A3)

2015年10月17日

ぬま健司後援

古賀市千鳥

電話・FAX

安部ビル103

44-2639

古賀市中央公民館研修棟使用許可書兼領収書

(あて先)古賀市教育委員会

申し込み日 2015年 9月 25日

使用団体名 議員・市民研修会 実行委員会 (使用人数 30人) 使用目的 研修会

団体責任者 住所 古賀市 花見草 5-4-10

(ふりがな) 氏名 奴問 健司 (性別 男 · 女)

生年月日 1952年 4月 17日

申し込み手続者 (ふりがな) 氏名 奴問 健司

TEL [REDACTED]

	月・日	曜	使用時間	調整欄	時間数	部屋	調整欄	使用料
①	10月17日	土	13:00-17:00		4	304		1,200
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
⑦								
⑧								
⑨								
⑩								
⑪								
⑫								

※注意事項

- ・領収印及び許可担当者サインのある許可書のみ有効です。
- ・研修棟における営利、布教、政治目的の活動は禁止されています。もしこれらの活動がおこなわれていた場合、許可書を発行した日時であっても、貸し館を禁止いたします。
- ・使用時間を必ず守ってください。表記の時間は準備時間及び片付け時間も含まれます。
- ・申し込み後、市行事、学校行事、社会教育団体行事、分館行事等公的の行事が入った場合は速やかにお譲りください。

減免前金額	
合計金額	1,200
領収印	
担当者サイン	<u>[REDACTED]</u>

⑤

領 収 書

2015年10月31日

伊東 洋子 様

4,000円

市民と議員の条例づくり交流会議in九州2015

参加費として

上記正に領収いたしました

市民と議員の条例づくり

〒102-0082 東京都千代田区

TEL 03-3234-3808 FAX

市民と議員と議会のもやいなおし
見てるか？ 議会

⑦

領収書

伊東 洋子 様

金額

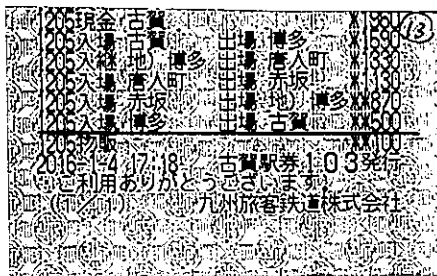
¥ 1,000

但 第14回 市民フォーラム「子どもにやさしいまちづくり」参加費

2015年12月5日

上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人
子どもNPOセンター福岡
〒810-0042
福岡市中央区赤坂 1-2-7 みずほビル 506



JR運賃

1460円

会派合同研修会 (山海会・希来里・内場)

⑧

会計報告

平成28年1月30日

内場恭子

支出

① 会場費 平成28年1月8日 13,380 領収書コピー 1

② 計 13,380

分担金

②を会派合同研修会会参加 6人の議員で分担し
1人負担 2,230円 となります。

参加の6人は奴間健司、村松謙二、田中英輔、伊東洋子、
古賀誠視、内場恭子です。

領 収 書

No. 000015689



御芳名 (NAME)

〒811-3219 福岡県福岡市南区4-4-1

TEL. 0940-42-2111 02-0167

伊東 洋子

様

nisifukuma 4-4-1 fukutu Fukuoka Japan

部屋番号 (ROOM No.)	ご到着日 (ARRIVAL)	ご出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	会社番号 (Co.)	担当	階
水仙 朝	2016/01/08	2016/01/08		36651	45 阿部	1

区分	日付 DATE	明 細 DESCRIPTION	数量 QTY	単 価 PRICE	金 額 AMOUNT
D	16/01/08	ホワイトボード	1	1,080	1,080
B	16/01/08	水仙の間(午前)	1	5,300	5,300
B	16/01/08	水仙の間(午後)	1	7,000	7,000
		—<ご利用額計>—			13,380
		—<ご請求額>—			13,380

28.1.-8

予約金	前払金	カード	利用券	ポイント	他差引	残掛金
0	0	0	0	0	0	0

(振込先)

[Redacted Bank Information]

御利用金額 TOTAL AMOUNT	御請求金額 TOTAL BALANCE	御返金額 REPAYMENT
13,380	13,380	*****
内消費税額 990		

御署名
SIGNATURE

収入印紙

20160108-164409-1

領収書 様

⑨

領収証 NO. 452
伊東洋子 様 ★3,000 円
但し、第8回子どもとメディア全国フォーラム(1/23)参加費として
2016年1月5日 上記正に領収いたしました
〒810-0042 福岡市中央区
特定非営利活動法人 子ども
TEL:092-724-6323 FAX:0

2016.1/23~1/24

第8回子どもと

メディア全国フォーラム

会場 福岡市立西市民センター

領収証 NO. 452
伊東洋子 様 ★2,000 円
但し、第8回子どもとメディア全国フォーラム(1/24)参加費として
2016年1月5日 上記正に領収いたしました
〒810-0042 福岡市中央区
特定非営利活動法人、子ども
TEL:092-724-6323 FAX:0

バスを考える会 平成27年度政策推進會會派合同研究会

10

會計報告

平成28年3月23日
内場恭子

支出

①	資料収集費	古賀市街地図	3,000円	領収書コピー	1
②	事務消耗品費	透明フィルム	1,077円	領収書コピー	2
③	会場費	平成28年1月15日	780円	領収書コピー	3
		平成28年1月22日	650円	領収書コピー	4
		平成28年1月30日	780円	領収書コピー	5
		平成28年2月9日	780円	領収書コピー	6
⑤	計		7,067円		

分担金

⑤をバスを考える会参加6人の議員で分担し
1人負担 1,177円 となります。

参加の6人は奴間健司、村松謙二、田中英輔、伊東洋子、
古賀誠視、内場恭子です。

原本内場議員報告書添付

No. 001293

内場 恭子 様 古賀市 地図販売領収書

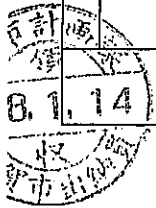
	種類	単価	枚数	金額
A	$\frac{1}{2500}$ 白図	500		
B	$\frac{1}{5000}$ 白図	500	4	¥ 2 0 0 0
C	$\frac{1}{10000}$ 白図	500	2	¥ 1 0 0 0
D	$\frac{1}{10000}$ 都市 計画図	1000 800		
E	$\frac{1}{25000}$ 白図	100		
F	$\frac{1}{35000}$ 白図	80		
	合計			¥ 3 0 0 0

一金 9 3 0 0 0 円

古賀市地図販売代金として
上記の金額を領収しました。



古賀市会計管理者



福岡県古賀市駅東1丁目1番1号
古賀市役所 都市計画課
TEL 092-942-1111

領収証
Goody

古賀千鳥店 ☎ 092-944-2451

28年01月20日(水)18:51 ｼﾞ5601

領収証
内場 恭子 様

¥ 1, 077 -

上記正に領収しました(消費税等
79円を含みます)

5601-3450-9609

透明スルム

28年01月20日(水)18:51 ｼﾞ5601

黄No00560109

内透明断熱フィルムE0590

¥1,077

合計 ¥1,077

(内税8%) ¥1,077

(内税8%) ¥79

(内税計) ¥79

※保管上のお願

財布等で保管戴く場合は、印刷面を
内側に折って保管願います。

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成 28 年 / 月 22 日

住所 古賀市

申請者 氏名

連絡先 (電話)

団体名	バスを考える会		
利用日時	1月22日	9時	分から12時
利用目的	会議		
人員	10人	利用料	650円
利用室名	(室名は「すず」)、大広間、ゲートボールコート		

上記のとおり許可します。平成 28 年 / 月 22 日

※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
 ※ 違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書 № 000041

バスを考える会様

一金 650 円也

上記のとおり領収致しました。

平成 28 年 / 月 22 日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3
 TEL・FAX 092-943-2

✕

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成 28 年 / 月 / 日

住所 古賀市

申請者 氏名

連絡先 (電話)

団体名	バスを考える会		
利用日時	/ 月 / 日 / 時	00 分	から / 時 / 分
利用目的	互扶会		
人員	6人	利用料	780円
利用室名	(室名は「すず」)、大広間、ゲートボールコート		

上記のとおり許可します。平成 28 年 / 月 / 日

※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
 ※ 違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書 № 000005

バスを考える会様

一金 780 円也

上記のとおり領収致しました。

平成 28 年 / 月 / 日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3
 TEL・FAX 092-943-2

u

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成 28 年 2 月 9 日

住所 古賀市

申請者 氏名 伊東洋子

連絡先 (電話)

団体名	バスを考える会		
利用日時	2月9日 13時00分から16時30分		
利用目的	会議		
人員	5人	利用料	780円
利用名	(室名 菅(河)、大広間、ゲートボールコート)		

上記のとおり許可します。 平成 28 年 2 月 9 日

※使用にあたっては、規則を厳守すること。
※違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書 № 000050

バスを考える会 様

一金 780 円也

上記のとおり領収致しました。

平成 28 年 2 月 9 日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3
TEL・FAX 092-943-2

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成 28 年 1 月 30 日

住所 古賀市

申請者 氏名 内場 恭子

連絡先 (電話)

団体名	バスを考える会		
利用日時	1月30日 13時から17時00分		
利用目的	会議		
人員	8人	利用料	780円
利用名	(室名 ゆい)、大広間、ゲートボールコート		

上記のとおり許可します。 平成 28 年 1 月 30 日

※使用にあたっては、規則を厳守すること。
※違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書 № 000097

バスを考える会 様

一金 780 円也

上記のとおり領収致しました。

平成 28 年 1 月 30 日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3
TEL・FAX 092-943-2

11

2016. 2. 2. 福岡県議会棟で
女性議員ネットワーク研修会に参加



伊藤 洋子

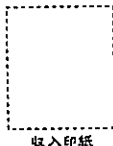
様 No.

金額

4 / 000 -

但 研修費 (12)
2016年 2月 2日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額 (%)	



福岡県女性議員ネットワーク



講師

午前. フードバンク 北九州 ライフマゲイン代表.

原田昌樹 氏

午後. NPO 法人 挖樸 理事長

奥田知志 氏

領 収 証

伊東 洋子

様

No. _____

★ 724,000-

但 本代 (800円 x 3冊) 税込

(2017)年 11月 7日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

豊中U-18のU-170選手運営委員会

委員長

取 入
印 紙

コクヨウケ-1097

- ① セ-7ネット コミュニティ-シャルワ-カ-の現場 800円
 - ② セ-7ネット コミュニティ-シャルワ-カ-の現場 2 800円
 - ③ セ-7ネット コミュニティ-シャルワ-カ-の現場 3 800円
- } 2400円

領 収 証

2016年2月2日

伊東 洋子 様

¥3,000※

但 書籍代として 読 生活困窮者への伴走型
上記正に領収いたしました 支援

福岡県北九州市八幡東区荒

特定非営利活動法人抱樸

理事

領 収 証

2016年2月2日

伊東 洋子 様

¥820※

但 書籍代として「助けて」と語る国へ。
上記正に領収いたしました

福岡県北九州市八幡東区荒生田

特定非営利活動法人抱樸

理事

領収証

2016年 1月 23日

伊東 洋子 様

2160

但し、書籍代金として
上記正に領収いたしました。

書名
子ども情報マガジ

特定非
子ども
代表理

〒810-0042
福岡市中央区赤坂 1-2-7
TEL: 092-724-6323 FAX

領収証

2018年 1月 26日

伊東 洋子 様

71512

但し、書籍代金として
上記正に領収いたしました。

書名
マガジ 読む 楽しむ 子どもの

特定非
子ども
代表理

〒810-0042
福岡市中央区赤坂 1-2-7
TEL: 092-724-6323 FAX

(12)

2016年 2月26日(金)

(23)

領 収 証

伊 東 洋 子 様

¥1,123-

現計 (消費税等)
¥1,123-
¥83-を含みます)

上記正に領収しました(消費税等 ¥83-を含みます)

株式会社 未来屋書店
岡垣店
TEL093-281-3115

書籍代として

ケル/ブイリのネオリ

担当者

※保管上のお願い
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-3635-9366

12

領 収 証

伊東洋子 様

28年 3月 30日

★ 76,372-

但議改革白書、子ども食堂を作ら、MKTの学校が
上記正に領収いたしました 敬えて休むこと代
1512

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

福岡県古賀市天神一丁目2番7号

株式会社 シー・アンド・

クオリティ

TEL 092-942-7393(代) FAX 092-944-0

コクヨ ウケ-1048

13

領収証
安売王
ルミエール

ルミエール 古賀店
古賀市天神4丁目9-34
092-943-9577

2016年03月31日(木) No.0002

No035 [redacted] * No035 [redacted]

- 001723 フラットファイル カラ
2冊 x 単189 ¥378
- 001722 S2チューブファイル両
3冊 x 単349 ¥1,047
- 001755 コピー用紙 A ¥1,240

合計 2,665円

お預り 2,705円
お釣り 40円
(消費税等 ¥197)

No.0690 6点買 17:28TM

領収証 26

伊東洋子 様

一金 ¥2,665- 円也

御品代

品名	数量	単価	金額
ファイル	2	189	378
チューブファイル	3	349	1047
コピー用紙	1	1240	1240

ルミエール

三角商事株式会社